

機能要件回答書

※必須は対応していない場合、仕様要件を満たさず、失格とする。推奨は対応可能な場合は1点加
点とし、有償により対応可能な場合は0.5点加算する。ただし、★推奨のみ、対応可能な場合は
4点追加とし、有償により対応可能な場合は1点加算とする。

項目	内 容	重要度	対応可否
1. クラウドPBX・FMC(携帯電話の内線化)			
	・データセンターは国内であること	必須	
	・アクセス回線は50chの同時通話に対応した設計とする	必須	
	・VoLTEと同等の通話品質を保証すること	必須	
	・特番操作が可能であること	必須	
	・内線通話及び外線通話の転送が可能であること	必須	
	・通話中の転送が可能であること	必須	
	・転送先の応答がない場合、通話を引き戻せること	必須	
	・保留転送が可能であること	必須	
	・無条件転送が可能であること	必須	
	・応答遅延転送が可能であること	必須	
	・庁舎外の施設において、庁舎のPBXを利用した拠点構築が可能であること	必須	
	・内線番号の追加、編集及び削除が可能であること	必須	
	・外線番号の追加、編集及び削除が可能であること	必須	
	・FMC内線は10,000まで拡張可能であること	必須	
	・障害時は24時間365日受付可能とすること	必須	
	・内線番号、外線番号の追加、編集及び削除が管理者が容易に編集することが可能であること	推奨	
2. 内線電話		重要度	対応可否
	・スマートフォンを内線端末として利用できること	必須	
	・フィーチャーフォンを内線端末として利用できること	必須	
	・庁舎外でも端末間の内線通話が可能であること	必須	
	・コールピックアップ機能を有すること	必須	
	・内線及び外線番号を通知する機能を有すること	必須	
	・通話中の端末に着信があった場合、通話中でない端末への着信のスライド（流し）が可能であること	必須	
	・電話帳参照機能を有すること	必須	
	・障害時は24時間365日受付可能とすること	必須	
	・内線番号の変更について、管理者からの依頼を受け、管理画面での変更・追加作業を年1回実施すること	推奨	
3. 外線電話		重要度	対応可否
	・現在利用中の外線番号は継続して利用できること（現在利用中の電話番号一覧は別紙に記載）	必須	
	・発信時に0A0番号と0ABJ番号の選択が可能であること	必須	
	・障害時は24時間365日受付可能とすること	必須	
	・1XY（110,119）に架電が可能であること	必須	

4. スマートフォン		重要度	対応可否
・導入するスマートフォンは別シートの仕様条件を満たすものとする	必須		
・導入台数は405台とする	必須		
・充電ケーブル及びACアダプタを同数付属すること	必須		
・ケースを同数付属すること	必須		
・OA0発信通話及びデータ通信による定額プランを有すること	必須		
・端末不具合発生申告の受付は、保守窓口への365日9時～17時の有人受付もしくは24時間365日のWeb受付とし、土、日、祝日（年末年始含む）を除き、3日以内の対応とすること	必須		
・対応方法は「センドバック方式」による対応（郵送・宅配便等による代替品の先行出荷を行い、代替品到着後、不具合の生じた端末を返送する方式）とする（送料は落札者負担）	必須		
・保守サービス適用期間においては端末故障時（水濡れや全損等含む）の代替機手配費用について何度でも無償とする	必須		
・バッテリー故障時は無償で代替機を手配するものとする	必須		
・紛失の場合は1回線につき6ヶ月に1回まで無償で代替機を手配するものとする	必須		
・端末故障・紛失の際はWeb上で故障申請・手配が可能であること	必須		
・紛失時のSIM再発行手数料が無償であること	推奨		
・故障等により機器の修理又は交換が必要になった際は、1週間以内に良品交換のほか、接続確認、必要なアプリケーションの設定等の初期設定を実施すること	推奨		
5. フィーチャーフォン		重要度	対応可否
・導入するフィーチャーフォンは別シートの仕様条件を満たすものとする	必須		
・導入台数は20台とする	必須		
・充電ケーブル及びACアダプタを同数付属すること	必須		
・OA0発信通話による定額プランを有すること	必須		
・端末不具合発生申告の受付は、保守窓口への365日9時～17時の有人受付もしくは24時間365日のWeb受付とし、土、日、祝日（年末年始含む）を除き、3日以内の対応とすること。	必須		
・対応方法は「センドバック方式」による対応（郵送・宅配便等による代替品の先行出荷を行い、代替品到着後、不具合の生じた端末を返送する方式）とする（送料は落札者負担）	必須		
・保守サービス適用期間においては端末故障時（水濡れや全損等含む）の代替機手配費用について何度でも無償とする	必須		
・バッテリー故障時は代替機を無償手配するものとする	必須		
・紛失の場合は1回線につき6ヶ月に1回まで無償で代替機を手配するものとする	必須		
・端末故障・紛失の際はWeb上で故障申請・手配が可能であること	必須		
・故障等により機器の修理又は交換が必要になった際は、1週間以内に良品交換のほか、接続確認、必要なアプリケーションの設定等の初期設定を実施すること	推奨		

6. MDM		重要度	対応可否
	・スマートフォンをMDMにより管理することが可能であること	必須	
	・セキュリティポリシー設定が可能であること	必須	
	・リモートワイプ機能を有すること	必須	
	・紛失時の端末検索（位置情報取得）機能を有すること	必須	
	・アプリケーションのサイレントインストール機能を有すること	必須	
	・インターネットサイトの閲覧を制限するフィルタリング機能を有すること	必須	
	・管理者が許可したアプリはMDMの管理サイトからもインストールが可能であること	必須	
	・フィーチャーフォンをMDMにより管理することが可能であること	推奨	
	・事業者側でリモートロック、ワイプを代行できること	推奨	
	・MDMを契約期間中に継続して利用するための各種作業を実施すること	推奨	
	・MDMでのアプリ配信について、管理者からの依頼を受けMDMでの代行操作を実施すること	推奨	
	・MDMでの制限設定の変更・追加作業について、管理者からの依頼を受け、MDMでの代行操作を実施すること	推奨	
7. キットिंग		重要度	対応可否
	・本体へ管理番号、電話番号等をシール等によりラベル表示すること	必須	
	・アクティベーションを行うこと	必須	
	・スマートフォンはデフォルトのウィジェットを削除すること	必須	
	・ホーム画面を指定した配置に変更すること（画面固定不要）	必須	
	・納入時に最新のOSへのアップデートを行うこと	必須	
	・アプリのインストール、プロファイル配信を行うこと	必須	
	・配信確認を行うこと	必須	
	・パスコード設定を行うこと	必須	
	・各種端末設定を行うこと	必須	
	・初期充電を行うこと	必須	
	・指定先への配送を行うこと	必須	
8. クラウド電話帳		重要度	対応可否
	・クラウド電話帳を調達すること（必要となる環境構築費用及び月額使用料の一切を見積に含めること）	必須	
	・内線番号及び外線番号をクラウド電話帳へ登録すること	必須	
	・クラウド電話帳内のユーザー情報の変更について、管理者からの依頼を受け、管理画面での変更・追加作業を年1回実施すること	推奨	

9. 回線		重要度	対応可否
	(1) 携帯回線		
	・本庁舎及び東庁舎内の通信環境要因によって通話に支障がある場合には、改善に向けた取り組みを検討・実施すること。	必須	
	・電気通信事業法第9条に規定されている総務大臣の登録を受け、移動通信サービスを提供する電気通信事業を営むもので、本市において移動通信サービスに係る無線局を自ら開設運用していること	必須	
	・0A0発信による無料通話は1 端末あたり20分/月以上又は5分/通話以上可能であること	必須	
	・0A0番号発信による無料通話は導入する携帯電話端末間（スマートフォン同士又はフィーチャーフォン同士）でシェアが可能なこと（無料通話定額プランはこの要件を満たすものとする）	必須	
	・0A0番号発信による無料通話が無制限であること（0A0番号宛て、0ABJ番号宛て、他社宛てを対象とし、国際電話やナビダイヤルは対象外とする）	推奨	
	・災害時無線対応の回線を用意できること	推奨	
	(2) ネットワーク回線	重要度	対応可否
	・スマートフォンは1 端末あたり5GB/月以上のデータ通信が可能であること	必須	
	・無料データ通信量を超過した場合、低速での通信が行えること。低速での通信が行えない場合は、上記のデータ通信量は1 端末あたり10GB月以上を要件とする	必須	
	・クラウド側の機器に接続するため本庁舎に敷設するネットワーク回線（アクセス回線）は、音声品質に支障がでないよう配慮した設計とすること	必須	
	・クラウド側の機器に接続するためのネットワーク回線の帯域幅は5Mbps以上とする	必須	
	・サービスの提供状態は提供事業者にて常時監視し、障害時には速やかに対応すること。	必須	
	・メンテナンス作業時間帯は原則平日AM0:00～5:00の時間帯とし、緊急時を除き提供事業者より事前に周知するものとする。また回線への影響については、作業内容によるが概ね数分～数十分程度とする	必須	
	・データ通信量は導入するスマートフォン端末間でシェアが可能なこと	推奨	

10. 全通話録音機能		重要度	対応可否
	・OABJ番号の発着信すべての通話を録音できること	必須	
	・録音データの管理はオンプレミスサーバ又はクラウドサーバのどちらで行ってもよいが、庁舎内の設備・配線が簡素となるよう努めること。いずれの場合においても、必要となる機器・配線等を含む費用を積算し、提案に含めること	必須	
	・録音サーバ故障時に録音データが喪失しない構成とすること	必須	
	・検索画面において相手番号、着信番号の外線番号が表記されるものとする。また、外線番号を利用した音声ファイル検索も行えること	必須	
	・管理者が参照権限を管理できること	必須	
	・管理者でなくでも自身以外のユーザの録音データを参照できること	必須	
	・電話機端末の追加があった場合でも装置の増設は不要であること	必須	
	・録音容量は600GB以上でかつch数は200ch以上であること	必須	
	・録音ファイル形式について、モノラル、ステレオいずれかに対応していること	必須	
	・録音データの管理をオンプレミスサーバで行う場合には、導入後、必要に応じて録音データをクラウドに移行できること。 （クラウドサーバについては要件を満たすものとする）	必須	
	・OA0番号の発着信すべての通話を録音できること	★推奨	
	・録音装置故障時のバックアップを想定していること	推奨	
11. 自動音声応答（IVR）機能		重要度	対応可否
	・外部から本市への着信時に、常時「この音声は録音されております。」などといった旨の自動音声流せる機能を有すること	必須	
	・管理権限の部門階層ごとの付与（拠点、部署毎など）が行えること	必須	
	・電話番号毎の営業時間設定が行えること	必須	
	・ガイダンス音声ファイルはMP3形式又はWAV形式に対応していること	必須	
	・管理画面上でのガイダンス音声録音が可能なこと	必須	
	・IVR選択肢設定が行えること	必須	
	・ガイダンス音声はテキスト入力の声化が可能なこと	推奨	

スマートフォン仕様

区分	項目	仕様
端末本体	O S	iOS : Ver18以上
	チップ	A18以降
	ストレージ	128GB以上
	メモリ	8GB以上
	画 面	タッチパネル対応
	LTE/4G	SIMカードが装備されていること
	無 線	IEEE802.11a/b/g/n/ac以上
		Bluetooth4.0以上
	カ メ ラ	インカメラ・アウトカメラ内蔵
	サ ウ ンド	サウンド機能・スピーカーを内蔵
	重 さ	200 g 未満
	耐 久 性	日常生活レベルにおける耐水・防塵性
	セキュリティ	画面ロック、操作ロックが可能であること

仕様見本機種：iPhone16e

※導入するスマートフォンは未使用品であること。

フィーチャーフォン仕様

区分	項目	仕様
端末本体	本体	液晶画面を有し、カメラを内蔵すること。
	付属品	電源ケーブル・電源アダプター、卓上充電器付属であること。

※導入するフィーチャーフォンは未使用品であること。